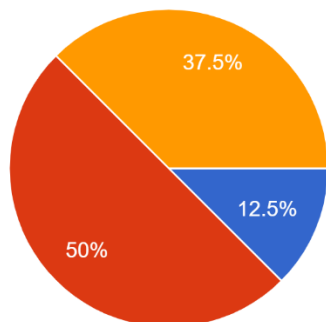


令和6年度とうえいCSに関する評価



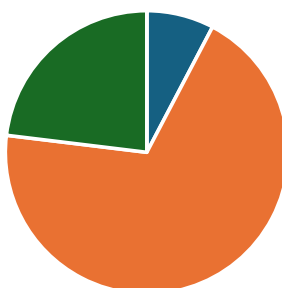
1 とうえいCS とは何か？

区長会 8 何かわかりやすく伝えられている

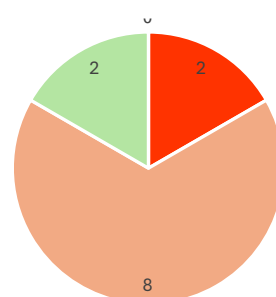


小学校教職員 1 3

何か理解している

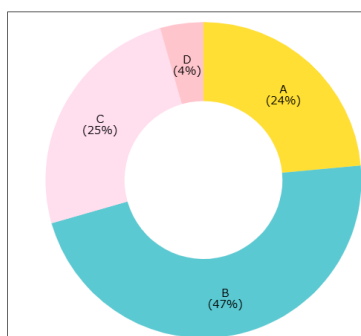


中学校教職員 1 2

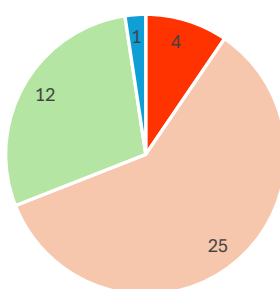


小保護者 6 8

何か理解している



中保護者 4 2



○ 6割～8割程度は理解している。

○ 区長会の結果からみると、地域の理解度は低いことが予想される。

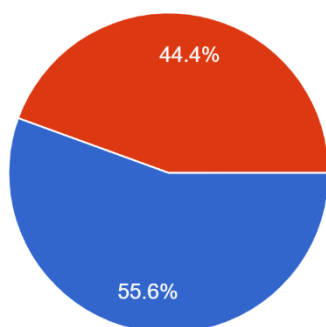
○ 「CS」の表記がわかりにくい。

・CS がわからない わかりやすい表示がいいと思います。

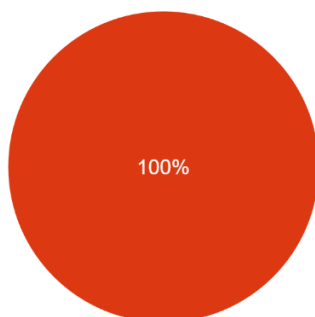
2 とうえいCS の活動

① 「未来を担う子どもたちをみんなで育てる」ための活動

学校運営協議会 9



地域学校協働本部 6



○ かかわったメンバーは活動の実感がある。

○ 地域学校協働本部の方が低いのは、本部としての活動が組めなかったためと思われる。

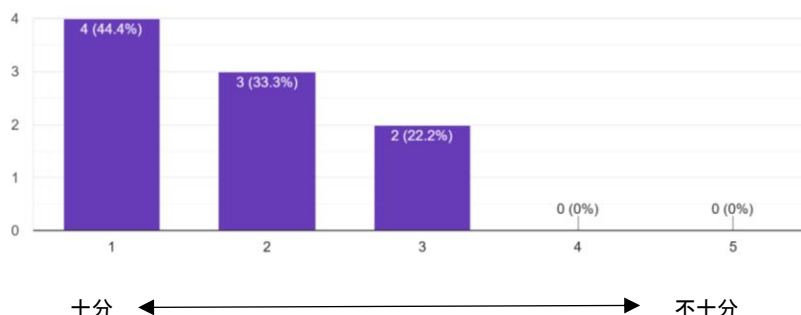
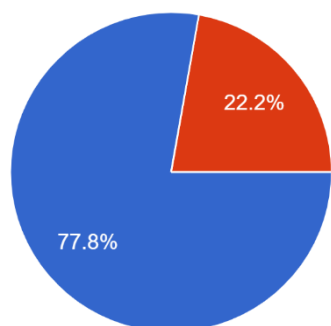
② 学校運営協議会の活動（学校運営協議会 9）

「育てたい子ども像」「目指すべき教育

- 十分
- ほぼ十分
- やや不十分
- 不十分

ビジョン」を共有するために十分な熟議を行った

自分の思いをもち、積極的に熟議に参加した



子どもや地域の状況が常に変わっており、その時代の変化にあわせた対応を検討する場の継続が必要だと感じました。

子どもの未来を守るために、地域みんなで育てるために、少しずつ子どもに関わる人を増やしていきたいと思いました。地域で子どもの姿を見ることが少なくなり、東栄小学校が少し遠いものになってしまっていると感じるので、少しでも関心を持ってもらえるよう、自分が関わる機会のある方から子どもの姿をイメージできるような話をより多くしていきたいと思いました。いつもありがとうございます😊 よろしく願いいたします。

思いの込められた「言葉」一つ一つを吟味しながら、子ども像、ビジョンを固められた大切な一年だった。今後、ぶれないことが第一だが、状況によりブラッシュアップされていくことにも期待したい。

熟議から行動に移行するのに時間がかかると思いますが、CS ができるべく早く軌道に乗ってくれる事を期待しています。

目的とはずれるが、自分自身が成長できる機会となった。自分の考えが深まったり、共感できる考えに出会えたりしたので。また自分の思いをどう説明すればより伝わるのか、場にふさわしい発言かどうか等、話し合いの場での自分の振る舞い方を再確認し、スキルアップしたような気がする。職場の会議で活発な発言が出来ない私が CS の会議だと、あれも言いたい、これも言いたいと思い、楽しみに参加していた。これも、他議員が私の意見に耳を傾けてくださったおかげと感謝しています。10 月にあった会議が終わってから、いい言葉ないかなと探している私でしたが、このアンケートを書いても、感謝の気持ちが沸いてきます。後藤裕道さんの作品『東栄は、お互い様で、お陰様、ありがっ様で締めくり』こんな方向性を私なりに考えてみました。根拠は、ゆうゆう 12月号。山口力さんの小さなあたりまえをさりげなくほめる日常。そのプロセスが子どもの心にじわじわと、温度のあるあたたかい感謝が芽生えてくる。本当の意味で、自分の事を好きになる。(自分の事も好きになるけど東栄の事も好きになる？花祭りでの大人からの舞子にほめる言葉かけをみていてそう思いました。)根拠②東栄中の『冬休みを充実させるために』の一節にありました。「ありがとう」と言える、「ありがとう」と言われる行いができる人になりましょう。これって、大人が子どもにかける言葉かけとしても意味のあることと思いました。何か地域の方と取り組む活動の時は、大人も子どももこの目線だと、やらされている感じもなく、歯車が合うかと思いました。

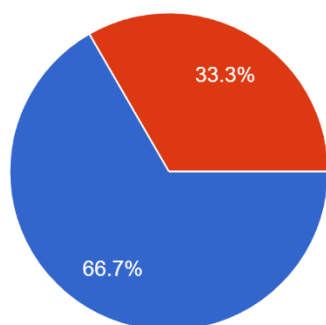
- 十分
- ほぼ十分
- やや不十分
- 不十分

○学校運営協議会の「熟議」については、参加者の意識が高かったことがわかる。

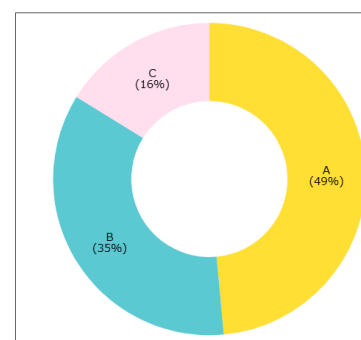
○事前に配付した資料を基に考えて熟議に参加したり、熟議後も議題についてさらに考えたりし、熟議が深まった。

③ 地域学校協働本部の活動

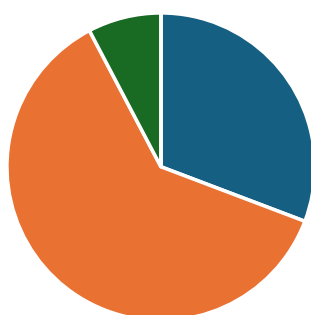
学校運営協議会（充実したふるさと学習を実施した）地域学校協働本部



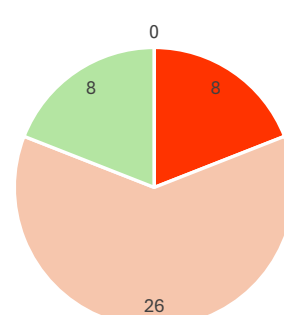
小学校保護者



小学校教職員（CS導入によりふるさと学習が充実した）中学校教職員



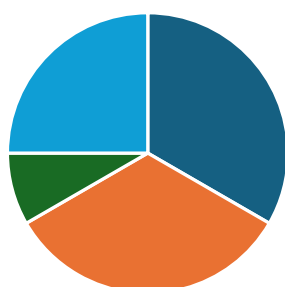
中学校保護者



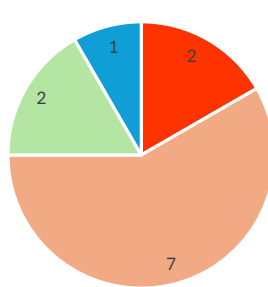
（地域のひとと学習・活動する機会）

CS導入、コーディネーター・推進員の加入により、ふるさと学習実施の負担が減少した。

小学校教職員



中学校教職員



○運営協議会、協働本部、学校、保護者ともに、ふるさと学習の充実を感じている。

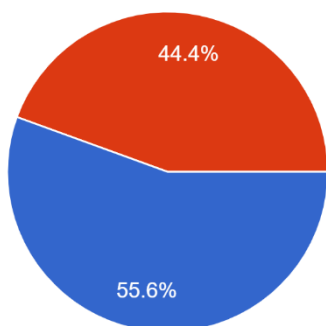
○ふるさと学習の機会の多さを、負担に感じる職員もいる。

○必要感に基づく選択と、計画性が大切。

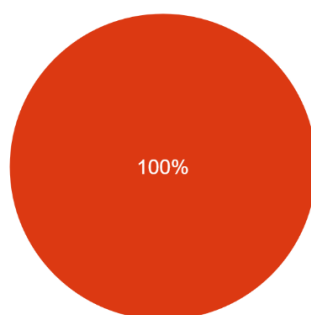
子どもたちが地域の人とつながり、共に学習・活動するよさ・効果を感じている

● 十分
● ほぼ十分
● やや不十分
● 不十分

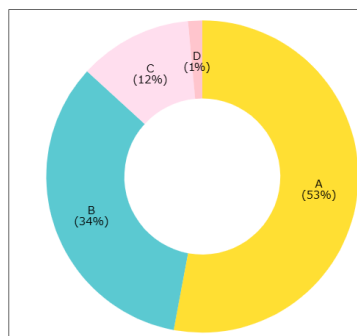
学校運営協議会



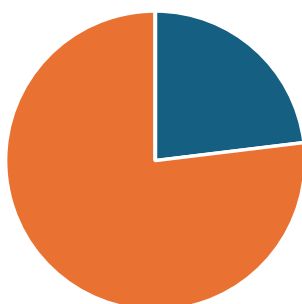
地域学校協働本部



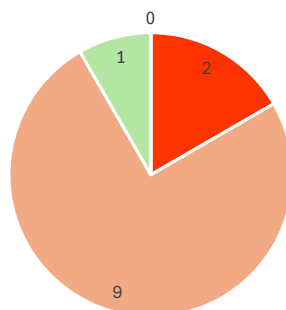
小学校保護者



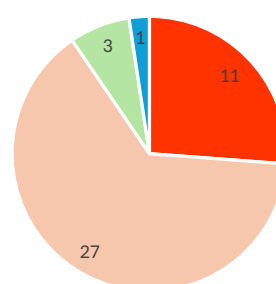
小学校教職員



中学校教職員



中学校保護者



子どもたちが、発信できることができる内容、結末がある活動が展開できるとよいと思います。

動き出したばかりなので、継続していく中で、熟成し東栄町のCSになればと思っています。役職での参加でメンバーも変わりますのでその時その時で十分と言える活動を行い、それが子供達へ伝わり育っていくその姿を楽しみにしたいと思います。

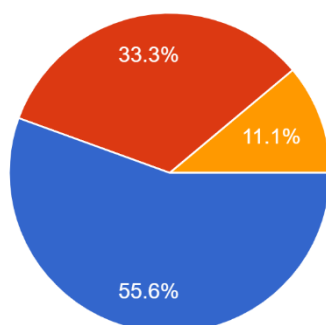
少しずつですが、活動の幅が広がってきた。地域外へも活動を発信する形(他機関との連携により実現)ができる、移住などへの促進につながり、活動の意義がより広がると思います。

息長く関わる方が増えて周知につながりより良い取り組みになるよう参画できたらと思います。個人としては、住民が関わることで、先生や職員の方の負担が減る仕組みができるのが、子どもたちにとってもより良い取り組みになると思っています。

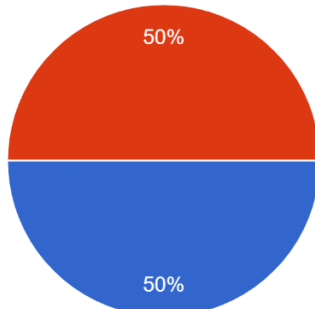
○地域とつながり、共に学習・活動するよさや効果は多くが感じている。

④ 広報活動（東栄チャンネル、広報とうえい、CS だより等で活動の様子を十分知ることができる）

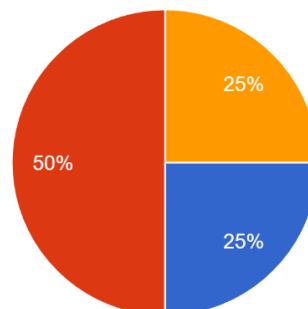
学校運営協議会



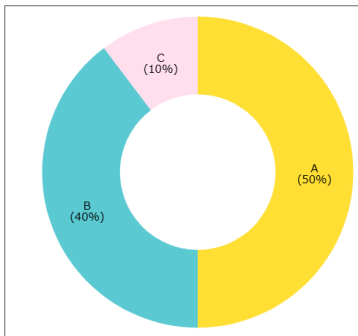
地域学校協働本部



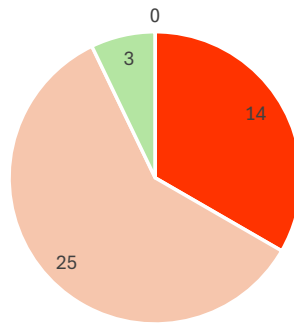
区長会



小学校保護者



中学校保護者



さまざまな場面で委員の皆さんが活躍出来たと思います。市民の認知度もこの一年でだいぶ上がったと思います。他の団体や地域の人達がどのような関わりをこども達と持っているのかよく知らなかったので、「とうえい CS」をきっかけに回覧やとうえいチャンネルなどで知る機会が増えて良かったです。また「とうえい CS」があることで当団体の活動の中でこども達が地域に貢献してくれている様子を学校や教育委員会の方達にも共有しやすくなりました。当団体の課題として、保育園児や中学生向けのプログラムが少ないため、とうえい CS に参加させていただく中でヒントを得ながら、今後の事業に活かしていきたいです。

立ち上げの年で、できる範囲で取組が進められていた一方でこれで十分か良くわからないので、ほぼ十分としました。例えば、回覧やとうえいチャンネルなどで良く告知していただき広報活動はよくされた一方で、住民の方々周知や浸透に至ったかは良く検証が必要だと思います。

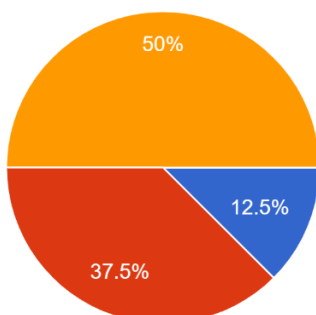
○東栄チャンネル、とうえい CS だよりにより、ある程度ふるさと学習の活動の様子は伝わっている。

○保護者の認知度が高いのは、CS だよりをメール配信した成果と思われる。

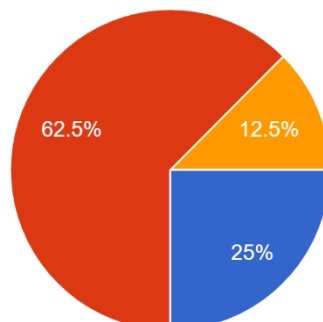
○区長会の結果から地域への周知は、まだ不十分であることが予想される。

3 その他（区長会評価より）

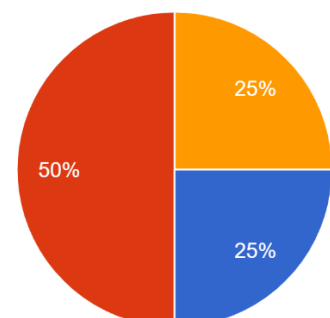
小・中学校の学校行事は、地域の方々が参加しやすいように工夫されている



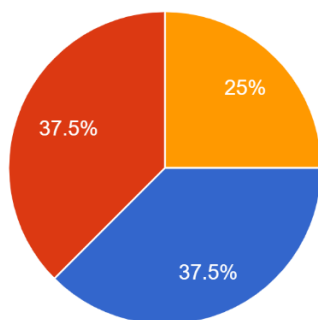
子どもたちは、学校行事で生き生きと活動している



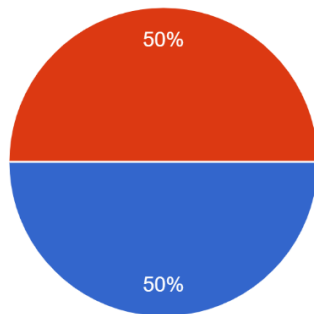
子どもたちは、地区の行事に積極低に参加している



子どもたちは、元気にあいつして
いる



子どもたちは、安全に登下校できて
いる



● 十分
● ほぼ十分
● やや不十分
● 不十分

- ・項目 2.3 は子供たちとの交流がないのでわからない項目 4 は行事は神社お祭り、ゴミ〇運動があるが積極的でない又 子供が数名である項目 6 はバス通学。全ての項目について、地元の子供たちが少なく交流がない、成人前の子は自分の孫世代で交流がない。子供たちとは限らず地域住民全て生活していく中で挨拶が大事、挨拶から始まる。
- ・地域の人たちが関わって子供を育てるための方策が具体的に思い浮かばない。いろいろな地域行事に参加してもらうことで良いのか?まだピンと来ない状況です。
- ・大変素晴らしい活動だったと思います。
- ・初めてのことで、分からないことが多くありますが、みんなで協力して行きたいと思います。
- ・地区行事への先生方の参加は不十分。

○学校行事に地域が参加しやすい工夫が必要である。参加した方は、子どもの生き生きとした姿を実感しているので、ぜひ多くの人に参加して感じてほしい。

○子どもがいない、数が少ない地域では、どうしても交流がなく関心ももてないのではないかな。

○地域のかかわり方、つながり方を、今後一緒に考えていきたい。